

令和6年1月号

うつみ進学塾

東雲(しのめ)

vol.58(299)

あれっ？ 今年のお手紙は終わったのでは？？？と、思われた方もいるでしょうが・・・年末のお休み前にとあって、少し？早いですが新年のあいさつも兼ねての1月号のお手紙です。 よろしくお祈いします。



12月も終盤を迎え、いよいよ2023年も終わろうとしています。12月の中旬過ぎあたりから冬の到来を実感させられるような寒い日が続くようになりました。直前まで20℃を超えるような日もあったので、この寒さは結構厳しい感じがしています。どうか、大雪だけは勘弁して・・・以前は雪が降ったら嬉しかったのに、そんな気持ちが吹っ飛んでしまったのはいつ頃からでしょうか？ 短い2週間余りの冬休みの間に2024年を迎え、いよいよ今学年の総まとめの3学期のスタートです。

3学期は1月から3月までの期間ですが、1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」といわれています。

「1月」は正月や新年の挨拶回りに忙しい月で、「行ってしまう」ように過ぎ去ります。2024年の「2月」は、うるう年で29日までありますが、他の月よりは短いのは変わりません。まさに「逃げる」が如しです。「3月」は年度末でとても忙しく、「去る」ように過ぎてしまうことをいうのでしょうか。

このように1月から3月にかけての期間は、誰にとっても忙しい時期となります。「もっと時間がほしいのに、日にちがどんどん過ぎていく。待って欲しいのに行ってしまう」となってしまうまいように、この機会に、3学期の大まかな計画を立てて余裕をもった3学期を過ごすようにしてください。受験生にとっては、なおさら時の流れを早く感じることになるでしょう。



愛知県の公立高校入試もマーク試験になりました。高3生の大半が受験する共通テストと同じ「マークシート形式」で行われます。「マークシート形式」と聞いて、鉛筆を転がして運だけでも合格できる・・・ラッキーじゃん！などと、考えたことはありませんか？ 例えば、私



が計算したわけではなく聞いた話になりますが、ある年の共通テストの英語が運だけで満点の取れる確率は、「81129638414606681695789005144064 分の1」になるそうです。どんな計算機で計算したの？ これなら、宝くじの方が当たるんじゃない？なんて気がしてくる数字です。ちなみに、年末ジャンボ宝くじで1等が当たる確率は20000000 分の1だそうです。だから、宝くじを買いましょう・・・では無くて、私が言いたいのは、いかにまぐれで合格することが難しいかということです。



初詣に行くのは、神様にあいさつをするのが本来の目的ですから大切なことではあります。しかし、あなた自身の合格の栄冠は、「神頼み」や「運」ではなく「実力」で勝ち取るもの。残りあと少し。実力をつけるためにしっかりと計画を立てて勉強に取り組みましょう。

これは1月号のお手紙です。少し新年の目標・抱負について少しだけ。2023年の後半は、私にとって久しぶりに読書に時間を割くことの出来た時でした。私の場合、ある程度の落ち着きがある時期ではないと集中して本が読めないようです。読んでいるのは難しい本というよりは、軽～い息抜きを主体とする本ばかりではあります。本を読むことで自分を高めるでもいいですし、私のような息抜きのためでも OK。どんな本を手にとってページをめくれば、実際にはなかなか会えない人や過去の偉人と言われる人たちの頭の中と 1 対 1 で会話する機会を得るチャンス！だと思えば素敵だと思いませんか？ これ、最近とある女の子から言われた素敵な言葉で、「ほお～」っと感心したので、使わせていただきました。来たる2024年、是非とも面白い1冊を見つけて、是非私にも報告してください。

最後に業務連絡、年末・年始の予定です。年末は12月28日(木)まで通常授業を行います。年始は明けて1月5日(金)から通常授業をスタートします。冬期講習も、年末は12月28日(木)まで、年始は1月3日(水)からのスタートになります。また、私の都合で1月4日(木)をお休みにして、代わりに1月6日(土)に冬期講習を行います。

以上、新しい年であります2024年もよろしくお願い致します。みなさんも良いお年を迎えられますように。

